

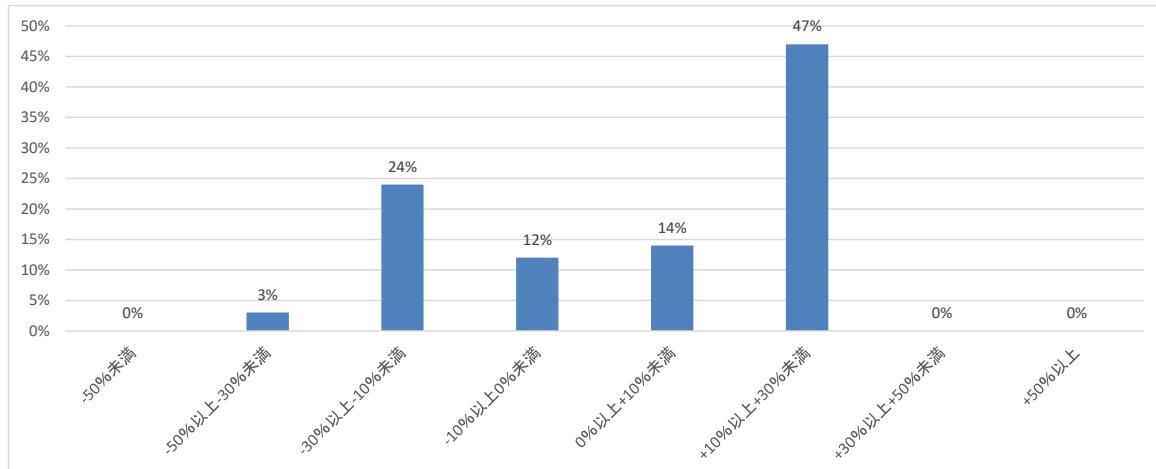
お客様本位の業務運営に関する取り組み方針に係る

成果指標（KPI）の公表について（2020年3月末時点）

当金庫の「お客様本位の業務運営に関する取り組み方針」に基づいた2020年3月末時点における取り組み状況は次のとおりです。今後、定期的に公表してまいります。

1. 投資信託の金融商品取り扱い状況

(1) 運用損益別顧客比率

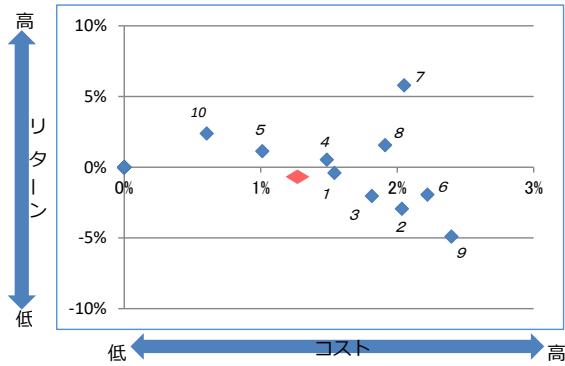


(2) 投資信託残高上位10銘柄のコスト・リターン／リスク・リターン（期間：過去5年）

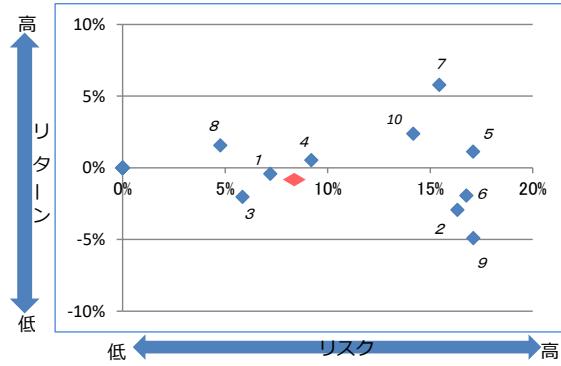
No	銘柄名	コスト	リスク	リターン
1	世界三資産バランスファンド（毎月分配型）（セッション）	1.54	7.20	-0.41
2	ダイワ好配日本株投信（季節点描）	2.04	16.33	-2.93
3	ダイワ外債ソブリン・オープン（毎月分配型）	1.82	5.85	-2.03
4	財産3分法ファンド（不動産・債券・株式）毎月分配型（財産3分法）	1.49	9.21	0.54
5	インデックスファンド225	1.01	17.09	1.13
6	ダイワ・U.S.-REIT・オープン（毎月決算型）Bコース（為替ヘッジなし）	2.22	16.77	-1.93
7	ニッセイ健康応援ファンド	2.05	15.44	5.79
8	ファイン・ブレンド（毎月分配型）	1.91	4.77	1.57
9	三井住友・アジア・オセアニア好配当株式オープン（椰子の実）	2.40	17.11	-4.90
10	野村インデックスファンド・外国株式・為替ヘッジ型（Funds-i外国株式・為替ヘッジ型）	0.61	14.18	2.38

※設定後5年以上経過している投資信託の残高上位10銘柄を対象とします。

〈投資信託残高上位10銘柄のコスト・リターン〉



〈投資信託残高上位10銘柄のリスク・リターン〉



コ ス ト	全体	販売手数料率の1/5+信託報酬率
	販売手数料率	取扱い時の最低販売金額での料率
	信託報酬率	実質的な信託報酬率の上限
	リターン	過去5年間のトータルリターン（年率換算）

リスク	過去5年間の月次リターンの標準偏差（年率換算）
リターン	過去5年間のトータルリターン（年率換算）

※ はNo.1～No.10までの平均値です。

(3) 投資信託商品ラインアップ ※構成比は小数点第2位を切り捨てて算出しています。

種別	対象地域	投資対象資産	商品数	構成比
株式投資信託	国内	債券	1	1.9%
		株式	6	11.7%
		R E I T	2	3.9%
		バランス	1	1.9%
		E S G	4	7.8%
海外	海外	債券	5	9.8%
		株式	6	11.7%
		R E I T	5	9.8%
		バランス	12	23.5%
内外	内外	債券	3	5.8%
		株式	4	7.8%
		バランス	12	23.5%
		E S G	1	1.9%
公社債投資信託	国内	債券	1	1.9%
合計			51	100%

(4) 投資信託残高の上位10銘柄

(単位：千円)

No	銘柄名	運用会社	購入手数料	残高
1	世界三資産バランスファンド（毎月分配型）	野村アセットマネジメント	1.65%	85,178
2	ダイワ好配日本株投信	大和証券投資信託委託	3.30%	20,795
3	ダイワ外債ソブリン・オープン（毎月分配型）	大和証券投資信託委託	2.20%	20,236
4	財産3分法ファンド（不動産・債券・株式）毎月分配型	日興アセットマネジメント	2.20%	16,203
5	インデックスファンド225	日興アセットマネジメント	2.20%	706
6	ダイワ・U S - R E I T オープン（毎月分配型）Bコース	大和証券投資信託委託	2.75%	694
7	ニッセイ健康応援ファンド	ニッセイアセットマネジメント	2.20%	588
8	ファイン・ブレンド（毎月分配型）	日興アセットマネジメント	2.20%	509
9	三井住友・アジア・オセアニア好配当株式オープン	三井住友DSアセットマネジメント	3.30%	304
10	野村インデックスファンド外国株式・為替ヘッジ型	野村アセットマネジメント	0.00%	301

2. 「笑顔であいとい感謝祭」、「生活応援運動 会員職場学習会」の開催状況



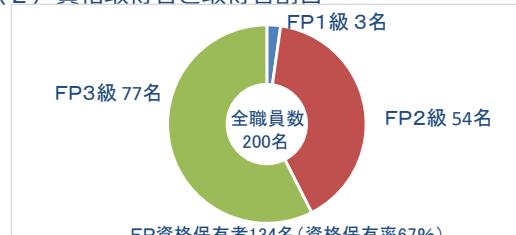
※「笑顔であいとい感謝祭」は、金庫職員が会員・地区推進委員会と協働して、お客さま（組合員）一人ひとりと面談し金融ニーズを把握するとともに、ニーズにあった商品・サービスの提案を行うことで、お客さまのライフプラン実現に向けたアドバイス・提案を行う「個別提案活動」です。

3. 職員教育の実践状況

(1) 研修参加実績（2019年度）

研修名	回数	参加者数（延べ）
若手職員理念研修（全国労働金庫協会主催）	3回	4名
理念実践リーダー研修（全国労働金庫協会主催）	1回	1名

(2) 資格取得者と取得者割合



※全職員 = 正職員、準職員S、準職員、再雇用職員の合計。

